

墨田区子ども・子育て支援事業計画（次世代育成支援行動計画部分）の 主なポイント

1 基本理念

現次世代計画が掲げる、「子どもを社会の一員として認め、一人ひとりが健康で幸せに育つことを第一に見据えながら子育て支援を行っていく」という考えを継承しつつ、子ども・子育て支援法の理念である「子どもの最善の利益」を前面に謳うことにより、全体的に子どもを主体とした計画であることを強調した内容としている。

2 5年後の将来像

現次世代計画同様、「子ども」「子育て家庭」「地域（企業を含む）」の3つの柱を掲げる一方、子どもを取り巻く近年の社会問題等も意識し、すみだへの郷土愛や命の大切さ、子どもの無限の可能性等の観点に基づく表現を盛り込んだ内容としている。

3 基本目標

現次世代計画で標榜する「5つの宣言」の主旨を踏襲しながら、墨田区子ども・子育て会議におけるグループワークで導き出された子育て支援に関する5つの理念を基本とした内容としている。

4 具体的な方向性

5つの基本目標に即し、かつ、子ども・子育て支援新制度の主旨にマッチするよう、現次世代計画における具体的な方向性のカテゴリーを変更したほか、より充実した施策とするべく、文言の加除修正を施した内容としている。

その他、重点事業については、「具体的な方向性」や新制度における地域子ども・子育て支援事業等も勘案しながら、今後具体的に検討し設定していく。